

届出

[平成21年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

神戸女子大学 健康福祉学部
健康スポーツ栄養学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 行吉学園
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 ポートアイランドキャンパス事務部

職名・氏名 シムフチウ マツダ ヒロシ
事務部長 松田 宏

電話番号 078-303-4700

（夜間） 078-303-4717

F A X 078-303-4703

e-mail hmatsuda@yg.kobe-wu.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	・・・	1～3
2	授業科目の概要	・・・	4～9
3	施設・設備の整備状況，経費	・・・	10
4	既設大学等の状況	・・・	11～12
5	教員組織の状況	・・・	13～20
6	その他全般的事項	・・・	21～23
	(添付書類)	・・・	24～25

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学 校 法 人 行 吉 学 園

(2) 大学名

神 戸 女 子 大 学

(3) 大学の位置

〒650-0046
兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目7番2号
(兵庫県神戸市須磨区東須磨青山2番1号)

(4) 管理運営組織

職 名	届 出 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ユキヨシ トモユキ) 行吉 誠之 (平成18年4月1日)		
学 長	(ハダ シゲキ) 波田 重熙 (平成19年11月1日)		
学 部 長	(セグチ ハルミチ) 瀬口 春道 (平成21年4月1日)		
学 科 長 等	(オクノ タダシ) 奥野 直 (平成21年4月1日)		

- (注) 1. 『(3) 大学の位置』は、届出学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
2. 『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成21年度に報告する内容 → (21)

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科 学士(栄養学)	4年	60人	— 年次 人	240人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員超過率	備考
A 入学定員	()人	()人	()人	()人	()人	1.3倍	
	60						
志願者数	()	()	()	()	()		
	1,341						
受験者数	()	()	()	()	()		
	1,338						
B 入学者数	()	()	()	()	()		
	78						
入学定員超過率 B/A	()	()	()	()	()		
	1.3						

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
1年次	()	[]	[]	[]	[]	
	78					
2年次	()	[]	[]	[]	[]	
	—					
3年次	()	[]	[]	[]	[]	
	—					
4年次	()	[]	[]	[]	[]	
	—					
計	()	[]	[]	[]	[]	
	78					

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [] 0	(累積)計 [] 78	[] % 0%
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 78人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	%
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数の割合」欄は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な退学理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<健康福祉学部学部 健康スポーツ栄養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通教育科目	一般講義科目											
	哲学入門	1後		2								
	世界の思想	2前		2								
	世界の宗教	2前		2								
	日本の歴史	1前		2								
	アジアの歴史	1後		2								
	ヨーロッパの歴史	1前		2								
	日本の文学	1前		2								
	アメリカの文学	1前		2								
	イギリスの文学	1前		2								
	美の探求	1前		2								
	世界の音楽	2前		2								
	心理学Ⅰ	1前		2								
	心理学Ⅱ	1後		2								
	法と社会生活	1後		2								
	日本国憲法	1前		2								
	現代社会と政治	2後		2								
	文化人類学入門	2前		2								
	人間と社会	2前		2								
	家族・都市	2前		2								
	現代社会と経済	1後		2								
	人間と情報化社会	2後		2								
	資産運用とライフプランニング	2前		2								
	数学概説	1後		2								
	生活と数学	2後		2								
	物理Ⅰ	1前		2								
	物理Ⅱ	1後		2								
	化学Ⅰ	1前		2			1					学科の専門教育内容に配慮した教授内容とし、これに伴いより適任な専任教員へ変更(21)
	化学Ⅱ	1後		2			1					
	生物Ⅰ	1前		2								
生物Ⅱ	1後		2									
生命の科学	1前		2									
バイオテクノロジー入門	1後		2									
躍動する地球	2前		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通教育科目	一般講義科目	ゆれる地球環境	2前	2								
		自然科学史入門	1前	2								
		統計学	2前	2								
		女性学	1前	2								
		女性と職場	2後	2								
	情報科目	情報リテラシー	1前	2								
		情報と倫理	2前	2								
		生活と情報	1前	2								
		情報機器の操作	1後	2								
	総合科目	女性と医学	2前	2		1						
		キャリアに学ぶ	1前	2								
		キャリアデザイン	1後	2				1				オムニバス科目のコーディネーターとしてより適任の専任教員に変更(21)
		心とからだの健康	1後	2								
		神戸の歴史と文化	1前	2								
		世界の食文化	1前 1後	2		1			1			教育効果に配慮し、配当年次を変更(21) より適任の担当者に変更(21)
		高齢社会と福祉	1前	2								
	地域学習	1通年	2		1						学科の教育内容に応じた専任教員に変更(21)	
	英語	英語Ⅰ-1	1前	1		1						
		英語Ⅰ-2	1後	1		1						
		英語Ⅱ-1	2前	1		1						
		英語Ⅱ-2	2後	1		1						
		英語Ⅲ-1	3前	1		1						
		英語Ⅲ-2	3後	1		1						
		オーラルイングリッシュⅠ	1前	1								
		オーラルイングリッシュⅡ	1後	1								
		英作文Ⅰ	1前	1								
英作文Ⅱ		1後	1									
外国語コミュニケーションⅠ		3前	1		1							
外国語コミュニケーションⅡ		3後	1		1							
初習言語		ドイツ語Ⅰ-1	1前	1								
	ドイツ語Ⅰ-2	1後	1									
	ドイツ語Ⅰ	1前	2									
	ドイツ語Ⅱ-1	2前	1									
	ドイツ語Ⅱ-2	2後	1									
	ドイツ語Ⅱ	1後	2									
	ドイツ語Ⅲ-1	2前、3前	1									
	ドイツ語Ⅲ-2	2後、3後	1									
	フランス語Ⅰ-1	1前	1									
	フランス語Ⅰ-2	1後	1									
	フランス語Ⅰ	1前	2									
	フランス語Ⅱ-1	2前	1									
	フランス語Ⅱ-2	2後	1									
	フランス語Ⅱ	1後	2									
	フランス語Ⅲ-1	2前、3前	1									
	フランス語Ⅲ-2	2後、3後	1									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通教育科目 語学科目(世界の言語) 初習言語	中国語Ⅰ-1	1前		1									
	中国語Ⅰ-2	1後		1									
	中国語Ⅰ	1前		2									
	中国語Ⅱ-1	2前		1									
	中国語Ⅱ-2	2後		1									
	中国語Ⅱ	1後		2									
	中国語Ⅲ-1	2前、3前		1									
	中国語Ⅲ-2	2後、3後		1									
	朝鮮語Ⅰ-1	1前		1									
	朝鮮語Ⅰ-2	1後		1									
	朝鮮語Ⅰ	1前		2									
	朝鮮語Ⅱ-1	2前		1									
	朝鮮語Ⅱ-2	2後		1									
	朝鮮語Ⅱ	1後		2									
	朝鮮語Ⅲ-1	3前		1									
	朝鮮語Ⅲ-2	3後		1									
	イタリア語Ⅰ-1	1前		1									
	イタリア語Ⅰ-2	1後		1									
	イタリア語Ⅰ	1前		2									
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1									
	イタリア語Ⅱ-2	2後		1									
	イタリア語Ⅱ	1後		2									
	イタリア語Ⅲ-1	3前		1									
	イタリア語Ⅲ-2	3後		1									
	ウエルネス科目	基礎トレーニング	1前		1			1					
		スポーツと健康の科学	2後		2			1					
		スポーツ実技Ⅰ-1	1後		1			1					
		スポーツ実技Ⅰ-2	2前		1			1					
		スポーツ実技Ⅰ-3	2後		1			1					
		スポーツ実技Ⅰ-4	3前		1			1					
		スポーツ実技Ⅰ-5	3後		1			1					
		スポーツ実技Ⅰ-6	4前		1			1					
		スポーツ実技Ⅰ-7	4後		1			1					
		スポーツ実技Ⅱ-1	1後		1								
		スポーツ実技Ⅱ-2	2前		1								
		スポーツ実技Ⅱ-3	2後		1								
		スポーツ実技Ⅱ-4	3前		1								
		スポーツ実技Ⅱ-5	3後		1								
		スポーツ実技Ⅱ-6	4前		1								
	スポーツ実技Ⅱ-7	4後		1									
	科演習	教養演習Ⅰ	1後		2								
		教養演習Ⅱ	2前		2								
	栄養教諭2種免許状に関する科目 《卒業要件に含まず》	教職論	1前 1後			2							教育効果に配慮して配当年次を変更(21)
		教育基礎論Ⅱ	2前			2							
		教育心理学Ⅱ	2前			2							
		教育社会学	3後			2							
		人権教育	3前			2							
教育行政学		1後			2								
教育課程総論		3前			2								
道徳教育の研究		3後			2								
特別活動論		3後			2								
学習過程指導論		3後			2								
生徒指導論		3前			2								
教育相談		3後			2								
教職総合演習		3後			2								
栄養教育実習 事前事後指導含む	4前			2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門科目	社会生活と健康	公衆衛生学	3後	2								
		社会福祉論	4前	2								
	人体の構造と機能	解剖生理学	1後	2			1					
		解剖生理学実験	2前	1			2					
		運動生理学Ⅰ	1前後	2			1					
		スポーツ医学	2後	2			1					
		臨床医学概論	2前	2			1					
		生化学	^{1前、1後} 1前	2								担当者の出講都合により配当年次を変更(21)
		生化学実験	2後	1								
	食品と衛生	食品学総論	1後	2			1					
		食品学実験	2前	1			1					
		食品加工学 (食品微生物学を含む)	4前	2			1					
		食品加工学実習	4後	1			1					
		食品衛生学	1前	2			1					
		食品衛生学実験	1後	1								
	栄養士関連科目	栄養学総論	1前	2				1				
		栄養学実験	3前	1			1				1	
		応用栄養学	2前	2					1			
		応用栄養学実習	2後	1					1		1	
		スポーツ栄養学Ⅰ	1前	2				1				
		臨床栄養学概論	3後	2								
		臨床栄養学実習	4前	1					1		1	
	栄養の指導	栄養教育・指導論Ⅰ	1後	2			1					
		栄養教育・指導論Ⅱ (カンゼン論を含む)	2前	2			1					
		栄養教育・指導論実習	2後	1			1				1	
		公衆栄養学概論	2後	2								
		公衆栄養学実習	3後	1							1	
	給食の運営	給食計画・実務論	2前	2								
		給食運営管理実習	2後	1					1		1	
		調理科学	1前	2					1			
基礎調理学実習		1前	1					1		1		
応用調理学実習Ⅰ		2前	1					1		1		
応用調理学実習Ⅱ		4後	1					1		1		
給食管理実習Ⅰ(校外)		3通	1					1		1		
スポーツ栄養関連科目	運動生理学Ⅱ(環境生理学を含む)	1後		2		1						
	運動生理学実習	3前		1		1				1		
	スポーツ栄養学Ⅱ	2後		2			1					
	スポーツ栄養指導実習	3後		1		1	1			1		
	スポーツ栄養クッキング	3前		1			1			1		
	スポーツ栄養情報処理演習	3前		1			1					
健康・福祉関連科目	生活習慣病と食生活	2後		2		1						
	世界の食生活と健康	2後		2		1						
	国際栄養論	1後		2		1						
	健康福祉論 (ライフサイクルとQOLを含む)	2後		2			1					
	社会福祉援助技術	4前		1								
	健康食育論	2前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
健康運動実践指導関連科目	健康管理概論（倫理学を含む）	1前		2		1					
	生涯スポーツ科学（スポーツ心理学を含む）	1後		2		1					
	運動プログラム論	1後		2		1					
	身体運動実習Ⅰ（エアロビクス）	2前		1			1				
	身体運動実習Ⅱ（ジョギング・ウォーキング）	2後		1			1				
	身体運動実習Ⅲ（スイミング&ウォーターエクササイズ）	3前		1			1				
	健康体力評価論（含実習）	3前		1			1				
	応急手当実習	2後		1		2					
	機能運動論	2後		2		1					
	理学療法論	3前		2		1					
障害者とスポーツ	4後		2		1						
ライフ関連サイエンス	食料経済（食品流通を含む）	4前		2							
	食生活論	3後		2				1			
	消費生活科学（食品商品学を含む）	4前		2							
	栄養機能食品論	2後		2		1	1				
	栄養情報処理演習	3前		1							
資格関連科目	給食管理実習Ⅱ（校外）	4前		1				1			
	学校栄養教育論	3後		2							
	フードスペシャリスト論	3後		2				1			
	フードコーディネーター論	4前		2							
	食環境論演習	4後		1							
	NR（栄養情報担当者）論	4前		2							
その他	基礎演習Ⅰ	1前	1			3	2	3			入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加（21）
	基礎演習Ⅱ	1後	1			3	2	3			
	専門演習Ⅰ	3前	1			5	2	3			
	専門演習Ⅱ	3後	1			5	2	3			
	卒業論文	4通	8			5	2	3			

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
39	154	14	207	39	154	14	207	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	神戸女子短期大学と共用			
	校舎敷地	60,601㎡	4,931㎡	12,421㎡	77,953㎡				
	運動場用地	9,999㎡	0㎡	12,104㎡	22,103㎡				
	小 計	70,600㎡	4,931㎡	24,525㎡	100,056㎡				
	そ の 他	75,024㎡	0㎡	0㎡	75,024㎡				
	合 計	145,624㎡	4,931㎡	24,525㎡	175,080㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	神戸女子短期大学と共用				
	42,875㎡ (42,875㎡)	7,085㎡ (7,085㎡)	24,002㎡ (24,002㎡)	73,962㎡ (73,962㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	〇〇学部 〇〇学科			室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点		
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()		
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	㎡								
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	㎡								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	175千円	175千円	図書購入費	2,790 3,000 千円	1,000千円	1,000千円	
	共同研究費等	2,900千円	2,900千円	設備購入費	11,131 10,000 千円	1,000千円	— 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,430千円	1,080千円	1,080千円	1,080千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金、雑収入 等							

(注) 1 届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

2 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	神戸女子大学								備考		
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	取定員	学位又は称号	定員超過率	開設年	所在地			
	年	人	年次人	人		倍					
文学部						1.14					
日本語日本学科	4	60	—	240	学士 (日本語日本文学)	1.15	平成18年	兵庫県神戸市 須磨区東須磨 青山2番1号	平成21年度入学定員 変更(40→60人)		
英語英米文学科	4	60	—	180	学士 (英語英米文学)	1.41	平成18年				
神戸国際教養学科	4	40	—	160	学士(国際教養学)	0.76	平成18年				
史学科	4	60	—	240	学士(歴史学)	0.91	昭和44年				
教育学科	4	165	—	660	学士(教育学)	1.26	昭和44年				
文学科国文学専攻	4	—	—	—	学士(国文学)	—	昭和44年			平成18年度より学生 募集停止	
文学科英文学専攻	4	—	—	—	学士(英文学)	—	昭和44年			平成18年度より学生 募集停止	
社会福祉学科	4	—	—	—	学士(社会福祉学)	—	平成8年			平成18年度より学生 募集停止	
家政学部						1.03					
家政学科	4	80	—	320	学士(家政学)	0.96	昭和41年				
管理栄養士養成課程	4	140	3年次 20	600	学士(栄養学)	1.07	昭和43年				
健康福祉学部						0.60					
社会福祉学科	4	80	—	560	学士(社会福祉学)	0.60	平成18年	兵庫県神戸市 中央区港島中 町4丁目7番 2号	平成21年度名称変更 (健康福祉学科→社 会福祉学科) 平成21年度入学定員 変更(160→80人)		
大学の名称	神戸女子短期大学										
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	取定員	学位又は称号	定員超過率	開設年	所在地			
	年	人	年次人	人		倍					
総合生活学科	2	150	—	300	短期大学士 (総合生活学)	0.86	平成8年	兵庫県神戸市 中央区港島中 町4丁目7番 2号	平成21年度入学定員 変更(180→140人)		
食物栄養学科	2	140	—	320	短期大学士 (食物栄養学)	1.09	平成8年				
幼児教育学科	2	100	—	180	短期大学士 (幼児教育学)	0.98	昭和30年			平成21年度名称変更 (初等教育学科→幼 児教育学科) 平成21年度入学定員 変更(80→100人)	

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

（大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）

2 設置届出書の様式第2号（その1）に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）の記載は不要です。

4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「－」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	瀬口 春道	平成21年4月	解剖生理学 解剖生理学実験 スポーツ医学 臨床医学概論 健康管理概論(倫理学を含む) 応急手当実習※ 機能運動論 理学療法論 栄養機能食品論※ 生活習慣病と食生活 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文 女性と医学※						
専	教授	梶原 苗美	平成21年4月	食品衛生学 栄養学実験 世界の食生活と健康 国際栄養論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	山下 俊介	平成21年4月	英語Ⅰ-1 英語Ⅰ-2 英語Ⅱ-1 英語Ⅱ-2 英語Ⅲ-1 英語Ⅲ-2 外国語コミュニケーションⅠ 外国語コミュニケーションⅡ						
専	教授	奥野 直	平成21年4月	解剖生理学実験 運動生理学Ⅰ 運動生理学Ⅱ (環境生理学を含む) 運動生理学実習 スポーツ栄養指導実習※ 生涯スポーツ科学 (スポーツ心理学を含む) 運動プログラム論 応急手当実習※ 障害者とスポーツ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
専	教授	山本 隆子	平成21年4月	栄養教育・指導論Ⅰ 栄養教育・指導論Ⅱ (カカオセラピー論を含む) 栄養教育・指導論実習 健康食育論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	濱田 信威	平成21年4月	食品学総論 食品学実験 食品加工学 (食品微生物学を含む) 食品加工学実習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
								平成21年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(21)
専	准教授	重福 京子	平成21年4月	基礎トレーニング スポーツと健康の科学 スポーツ実技Ⅰ 身体運動実習Ⅰ (エアロビックダンス) 身体運動実習Ⅱ (ジキング・ウェイト) 身体運動実習Ⅲ (スミット & ウォーターポリアビ) 健康体力評価論(含実習) 健康福祉論 (ライフスタイルとQOLを含む) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
専	准教授	坂元 美子	平成21年4月	栄養学総論 スポーツ栄養学Ⅰ スポーツ栄養学Ⅱ スポーツ栄養指導実習※ スポーツ栄養クッキング スポーツ栄養情報処理演習 栄養機能食品論※ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
専	講師	近藤 誓子	平成21年4月	給食運営管理実習 給食管理実習Ⅰ(校外) 食生活論 給食管理実習Ⅱ(校外) フードスペシャリスト論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文			佐藤 誓子			婚姻により改姓(21)
専	講師	宮崎 育子	平成21年4月	基礎調理学実習 応用調理学実習Ⅰ 応用調理学実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
				世界の食文化	専	教授	梶原 苗美	平成21年4月	世界の食文化	より適任の担当者に変更(21)
								平成21年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(21)
専	講師	松浦 紀美恵	平成21年4月	応用栄養学 応用栄養学実習 臨床栄養学実習 調理科学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
								平成21年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(21)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	狩野 恭	平成21年4月	哲学入門 心とからだの健康※						
				キャリアに学ぶ	兼担	准教授	清水 弥生	平成21年4月	キャリアに学ぶ	オムニバス形式の授業のコーディネーターとしてより適任の教員に変更(21)
兼担	教授	中尾 友則	平成21年9月	アジアの歴史 キャリアデザイン						
					専	講師	佐藤 誓子	平成21年4月	キャリアデザイン	オムニバス形式の授業のコーディネーターとしてより適任の専任教員に変更(21)
兼担	教授	湯谷 和女	平成21年4月	イギリスの文学						
兼担	教授	大沢 正子	平成21年4月	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ						
兼担	教授	信貴 宏	平成21年4月	現代社会と経済 神戸の歴史と文化※						
兼担	教授	西田 実継	平成21年4月	物理Ⅰ 物理Ⅱ						
兼担	教授	山根 千弘	平成21年4月	化学Ⅰ 化学Ⅱ	専	教授	濱田 信威	平成21年4月	化学Ⅰ 化学Ⅱ	学科の専門教育内容に配慮した教授内容とし、これに伴いより適任な専任教員へ変更(21)
兼担	教授	堀田 久子	平成21年4月	生物Ⅰ 生物Ⅱ 心とからだの健康※	兼任	講師	谷内 健太郎	平成21年4月	生物Ⅰ 生物Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
兼担	教授	森本 直明	平成21年4月	生命の科学 バイオテクノロジー入門						
兼担	教授	栗原 伸公	平成22年4月	女性と医学※						
兼担	教授	竹中 優	平成22年4月	女性と医学※						
兼担	教授	渡邊 信	平成22年4月	女性と医学※						
兼担	教授	今井 修平	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	兼担	教授	中尾 友則	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	オムニバス講義内容(2/15回)の変更による担当者の変更(21)
兼担	教授	宮村 茂紀	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	兼担	教授	上野 勝代	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	辞任によるオムニバス講義(2/15回)の担当者の変更(21)
兼担	教授	前田 研史	平成21年9月	心とからだの健康※						
兼担	教授	横尾 英子	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼担	教授	久松 英保	平成21年4月	高齢社会と福祉※						オムニバス講義内容の適正化に伴い担当者を減じた(21)
兼担	教授	坂下 達男	平成21年4月	高齢社会と福祉※ 地域学習 社会福祉論	専	教授	奥野 直	平成21年4月	地域学習	学科の教育内容に応じた専任教員に変更(21)
兼担	教授	植戸 貴子	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼担	教授	富永 雅和	平成21年4月	高齢社会と福祉※ 社会福祉援助技術						オムニバス講義内容の適正化に伴い担当者を減じた(21)
兼担	教授	川森 博司	平成22年4月	文化人類学入門						
兼担	教授	王 霜媚	平成21年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ-1 中国語Ⅲ-2						
兼担	教授	齋山 美津子	平成21年9月	ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-1 ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-2 ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-3 ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-4 ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-5 ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-6 ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-7	兼担	教授	佐藤 仁	平成21年4月	ｽﾎｰﾂ実技Ⅱ-1	就任辞退による担当者の変更(21)
兼担	教授	佐藤 勝昌	平成23年9月	公衆衛生学				平成21年9月	心とからだの健康※	オムニバス講義内容の変更による担当者の追加(担当時間数2/15回)(21)
兼担	教授	山本 勇	平成24年4月	NR論(栄養情報担当者)論						
兼担	教授	近藤 久史	平成23年4月	人権教育						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	中島 實	平成22年4月	教育心理学Ⅱ						
兼任	教授	中井 昌子	平成23年9月	栄養教育実習 事前事後指導含む※ 学校栄養教育論※ 教職総合演習						
兼任	准教授	梶木 良夫	平成21年4月	日本の歴史						
兼任	准教授	吉村 真美	平成21年4月	ヨーロッパの歴史						
兼任	准教授	守本 智美	平成21年4月	美の探究						
兼任	准教授	阿部 敦	平成21年4月	人間と社会	兼任	准教授	野口 和美	平成22年4月	人間と社会	辞任による担当者の変更(21)
				高齢社会と福祉※						辞任によるオムニバス授業の就任辞退(21)
				教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ	兼任	教授	齋山 美津子	平成21年4月	教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ	辞任による担当者の変更(21)
兼任	准教授	梶木 典子	平成22年4月	家族・都市						
兼任	准教授	松本 博史	平成21年9月	数学概説 生活と数学 統計学						
兼任	准教授	横山 正子	平成21年4月	高齢社会と福祉※		教授				教授へ職位変更 オムニバス講義内容の適正化に伴い 担当者を減じた(21)
兼任	准教授	松崎 喜良	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	清水 益治	平成21年4月	高齢社会と福祉※						辞任によるオムニバス授業の就任辞退(21)
兼任	准教授	清水 弥生	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	曾田 里美	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	眞野 典子	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	下司 実奈	平成21年4月	心とからだの健康※ 高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	小原 依子	平成21年9月	心とからだの健康※						
兼任	准教授	園田 節子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※						
兼任	准教授	林 利恵子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※						
兼任	准教授	高野倉 睦子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※						
兼任	講師	山田 千枝子	平成21年4月	高齢社会と福祉※						オムニバス講義内容の適正化に伴い 担当者を減じた(21)
兼任	准教授	赤井 義弘	平成21年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ-1 フランス語Ⅲ-2						
兼任	講師	岸本 芳信	平成21年9月	教育行政学 特別活動論 栄養教育実習 事前事後指導含む※	兼任	講師	小林 正治	平成21年9月	教育行政学	教育効果を高めるため当該科目の教育実績のある教員を担当者として教職課程認定申請を行ったため担当者を変更(21)
兼任	講師	藤井 昭子	平成23年9月	学校栄養教育論※						
兼任	講師	丸山 京子	平成23年9月	学校栄養教育論※						
兼任	講師	小林 正治	平成21年9月	教職論	兼任	講師	中西 美代子	平成21年4月	教職論	より適任者として教職課程認定申請を行ったため担当者を変更(21)
				学習過程指導論						
兼任	講師	保田 その	平成22年4月	教育基礎論Ⅱ						
兼任	講師	岡本 武夫	平成23年4月	教育課程総論						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	太田 拓紀	平成23年9月	教育社会学						
兼任	講師	中西 美代子	平成23年4月	生徒指導論						
兼任	講師	岩崎 浩明	平成23年9月	教育相談						
兼任	講師	浅木森 和夫	平成22年4月	情報と倫理						
兼任	講師	武藤 美也子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※						
兼任	講師	森内 安子	平成24年9月	食環境論演習						
兼任	講師	谷 貞志	平成22年4月	世界の思想 世界の宗教 道徳教育の研究						
兼任	講師	水川 布美子	平成21年4月	日本の文学						
兼任	講師	山口 知子	平成21年4月	アメリカの文学						
兼任	講師	七野 敏光	平成21年9月	法と社会生活						
兼任	講師	笹田 哲男	平成21年4月	日本国憲法						
兼任	講師	濱口 瑞穂	平成22年9月	現代社会と政治						
兼任	講師	佐久川 昌彦	平成22年9月	人間と情報化社会						
兼任	講師	平野 大志郎	平成22年4月	資産運用とライフプランニング						
兼任	講師	山崎 貞治	平成21年4月	躍動する地球 ゆれる地球環境 自然科学史入門						
兼任	講師	小河 洋子	平成21年4月	女性学 女性と職場						
兼任	講師	平田 真弓	平成21年4月	情報リテラシー 生活と情報 情報機器の操作	兼任	助教	竹田 和恵	平成21年4月	生活と情報 情報機器の操作	教育内容の充実を図るため、 兼任教員に担当者を変更(21)
兼任	講師	依藤 津世子	平成21年9月	心とからだの健康※ 公衆栄養学概論 公衆栄養学実習						
兼任	講師	ジョン・ジャクソン	平成21年4月	オurlingリッシュI オurlingリッシュII 英作文I 英作文II	兼任	講師	エドワード・ホーザ	平成21年4月	オurlingリッシュI オurlingリッシュII 英作文I 英作文II	教育内容の充実を図るため、 兼任教員に担当者を変更(21)
兼任	講師	長澤 麻子	平成21年4月	ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2						
兼任	講師	毛利 真実	平成22年4月	ドイツ語III-1 ドイツ語III-2						
兼任	講師	吉川 順子	平成21年4月	フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語II-1 フランス語II-2						
兼任	講師	梁 英芳	平成21年4月	中国語I-1 中国語I-2	兼任	講師	杉山 志郎	平成21年4月	中国語I-1 中国語I-2	就任辞退による担当者の変更(21)
兼任	講師	宋 榮芬	平成22年4月	中国語II-1 中国語II-2						
兼任	講師	朴 麗玉	平成21年4月	朝鮮語I-1 朝鮮語I-2 朝鮮語II-1 朝鮮語II-2						
兼任	講師	金 智英	平成21年4月	朝鮮語I 朝鮮語II 朝鮮語III-1 朝鮮語III-2	兼任	講師	李 春子	平成21年4月	朝鮮語I 朝鮮語II	就任辞退による担当者の変更(21)
兼任	講師	吉富 文	平成21年4月	イタリア語I-1 イタリア語I-2 イタリア語II-1 イタリア語II-2						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	森川 明美	平成21年4月	イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ イタリア語Ⅲ-1 イタリア語Ⅲ-2	兼任	講師	エンリコ・フォンガロ	平成21年4月	イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
兼任	講師	長尾 義人	平成22年4月	世界の音楽						
兼任	講師	中谷 隆雄	平成21年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	兼任	講師	毛利 真実	平成21年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
兼任	講師	吉川 豊	平成21年4月	生化学						
兼任	講師	高橋 十郎	平成22年9月	生化学実験						
兼任	講師	谷口 洋	平成23年9月	臨床栄養学概論						
兼任	講師	高本 恭子	平成22年4月	給食計画・実務論						
兼任	講師	長谷川 泰一	平成24年4月	食料経済 (食品流通を含む)						
兼任	講師	前中 みき子	平成24年4月	消費生活科学 (食品商品学を含む)						
兼任	講師	後藤 貴子	平成23年4月	栄養情報処理演習						
兼任	講師	安原 美帆	平成24年4月	フードコーディネート論						
兼任	講師	柳田 潤一郎	平成21年9月	食品衛生学実験						
兼任	講師	藤井 康弘	平成24年4月	NR論(栄養情報担当者)論						
兼任	講師	山崎 克人	平成24年4月	NR論(栄養情報担当者)論						

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	2	3	0	11	3	6	2	3	0	11	3	
(6)	(2)	(3)	(0)	(11)	(3)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1		該当なし	

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) 1 「(1) 担当教員表」は、設置届出書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。
なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- 2 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - 3 辞任者は「備考」欄に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - 4 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - 5 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。
 - 6 「(2) 教員数」の「届出時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)
 - 7 「(3) 専任教員辞任等の理由」欄には、届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 - 8 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 その他全般的事項

<健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科>

(1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
特記事項なし	

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none">・神戸女子大学FD (Faculty Development) 委員会規程、別途添付。 <p>b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none">・FD委員会 (H20.4.17 6名、H20.5.15 7名、H20.9.11 6名、H20.10.16 6名、H21.2.12 7名) <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none">・教員のFDに関わる企画、運営に関する事項。各学部・学科等が行うFDの支援。国内外のFDの調査、分析、公表等。 <p>② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none">・教育研究部会の開催・FD委員会の開催・FD活動の説明会・FDシンポジウム・討論会・授業公開 (教員相互の授業参観)・授業報告書・授業アンケートの実施 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none">・FD委員会が中心となり、学部教授会で全学教員に対して、新しいFD活動の方針と授業アンケート、授業公開の日程、概要などを説明し実施している。

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 1. 教育研究部会（H21. 4. 30 11名）
 2. FDシンポジウム・討論会（H20. 6. 12 約30名、H20. 6. 16 約15名）
 3. 授業公開（H20後期授業：69名の教員が授業公開）授業アンケート（H21年度前期授業：ほぼ100%の教員が実施）
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・学生の成績は教員の授業の成果であり、学生の成績をつけることは同時に、自分自身の授業を反省することを含んでいる。個人の授業課題を知るため、授業公開にもできるかぎり多くの教員が参加するよう呼びかけている。

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

「建学の精神」は、「本学園の教育は、民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする有為な女性を育成するにある。そのためには、人格の完成をめざし、平和的な国家および社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたっとび勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた、心身ともに健康な国民の育成に、力をつくすにある。」である。健康スポーツ栄養学科は、この健康を栄養とスポーツから維持しようとするものである。

卒業生を社会に送り出すことによる社会に対する責任を強く認識し、自らの教育研究活動を恒常的に検証し改善に繋げてきたが、更に社会から本学が求められる質の水準を確保するために、また社会に対して十分な説明責任を果たすために、財団法人大学基準協会による認証評価を2009年度に受けることを決定している。

大学が自身の諸活動に対する改革・改善のビジョンを示し、認証機関からそれに対する指導・助言・支援を受けるのが認証評価であること、その結果を社会に公表することが重要で、それによって大学の価値を社会にアピールする機会となることを全学で確認した。

報告書には本学の個性・特色を集約する必要がある。そのために大学の全構成員が点検・評価の諸側面について、人々の思いを見極め、それらをきちんと汲み上げることによって「大事なこと」を明確にし、それらについて現状を把握し、更に分析・評価して問題点について改善策を導き出すことが、報告書作成の基本的な考え方であった。

なお、健康スポーツ栄養学科については、開設後3ヶ月しか経過しておらず、現時点での評価は難しい段階であるが、少なくとも60人の入学定員に対し1, 341人も志願者が集まったことから、受験生の本学科に対する期待は大きく、その分選抜して入学した学生に対する責任も重いと認識している。

今後、設置趣旨である運動と栄養の両面から我が国の健康を支える人材の輩出に向けて、学科の目的と入学生の志望動機とのマッチ度合い、入学生の希望進路、科目履修状況、科目理解度、満足度などについて、ヒアリング等により調査を実施し、その結果を教育方法の工夫や指導体制の強化につなげていく予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成21年3月31日 公表

b 公表方法

- ・現在、大学ホームページ上に公開。（平成21年3月31日より）
- ・下記、認証評価を受けた後、自己点検・評価報告書を刊行する。配付先の詳細は未定。

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受ける。

(4) 情報提供に関する事項

① 設置届出書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年8月1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置届出書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない) ※未定
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.) ※未定

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成21年10月1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない) ※未定
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.) ※未定

(注) 1 項目は、1～5の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

2 「(1) 設置計画変更事項等」の記入事項は、原則として、設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

4 「(4) 情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secc@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。